

グループワーク研究成果

グループ名	駅前広場の出入口、信号機の設置 ○：出入口あり（定：定周期 手：手押し） ×：出入口なし			課題1 一般車と公共交通の交錯について			課題2 バスの走行性（軌跡）	課題3 バスバースの配置	課題4 タクシー乗降場の配置、タクシープールの広さ	課題5 送迎バス、観光バスへの対応	課題6 トイレ、待合所の設置	課題7 歩行者用デッキのデザイン	その他
	入口	出口	信号機	バス	タクシー	一般車							
A	本川越駅側 ○	本川越駅側 ○	本川越駅側（定） 南大塚線 × 所沢方面側 ×	専用	併用	一般車	ゆったり	8箇所	乗場：2箇所（広場と駅舎前） 降場：1箇所（駅舎前） プール：22台	乗降場なし ※暫定自由広場に乗降場を整備する	トイレ：あり 待合所：スペースあり	・延伸可能な構造にする ・待合スペースを持たせる ・円形広場の創出	<ul style="list-style-type: none"> ・バリアフリーに対応した構造にする（エレベータの設置、段差の解消、身障者乗降場の整備など） ・噴水広場に代わる憩いの場を創出する ・地下道は撤去する ・交通広場とデッキを繋ぐエスカレータを設置する ・災害時の一時避難場所としての機能を持たせる ・一般車タッチ&ゴーエリアを設ける ・一般車駐車を設ける ・駅前広場出口の渋滞解消のため、所沢方面側から出られるようにする ・喫煙場所は、歩行者動線と離れたところに設ける。
B	本川越駅側 ○	本川越駅側 ×	本川越駅側（定） 南大塚線 ○ ※バス専用信号機 所沢方面側 ×	専用	併用	一般車	ややきつい	8箇所	乗場：1箇所（駅舎前） 降場：1箇所（駅舎前） プール：19台	乗降場なし ※暫定自由広場に乗降場を整備する	トイレ：あり 待合所：スペースあり	・延伸可能な構造にする ・待合スペースを持たせる	<ul style="list-style-type: none"> ・バリアフリーに対応した構造にする（エレベータの設置、段差の解消、身障者乗降場の整備など） ・噴水広場に代わる憩いの場を創出する ・地下道は撤去する ・バス専用信号機を設置する ・一般車タッチ&ゴーエリアを設ける ・駅前広場進入の専用レーンを設ける（南大塚線を一部4車線化）
C	本川越駅側 ○	本川越駅側 ○	本川越駅側（定） 南大塚線 ○ 所沢方面側 ×	併用	専用	一般車	ややきつい	7箇所	乗場：1箇所（広場） 降場：1箇所（駅舎前） プール：20台	乗降場なし ※暫定自由広場に乗降場を整備する	トイレ：あり 待合所：スペースあり	<ul style="list-style-type: none"> ・延伸可能な構造にする ・待合スペースを持たせる ・大広場の創出（緑、水の空間の創出） 	<ul style="list-style-type: none"> ・バリアフリーに対応した構造にする（エレベータの設置、段差の解消、身障者乗降場の整備など） ・噴水広場に代わる憩いの場を創出する ・地下道は歩道としては利用しない（別の利用法を検討する） ・電光掲示板等の整備（聴覚障害者への情報提供のため） ・停電時でも、歩行者の移動に支障がない整備（太陽光発電等の整備） ・現存のクスの木（4本）を残す ・一般車タッチ&ゴーエリアを設ける ・駅前広場進入の専用レーンを設ける（南大塚線を一部4車線化） ・タクシーショットガンシステムを導入する ・バスロケーションシステムを導入する ・喫煙場所は、デッキの下に設ける
D	本川越駅側 ○	本川越駅側 ×	本川越駅側（手） 南大塚線 ○ 所沢方面側 ×	専用	併用	一般車	ややきつい	10箇所	乗場：1箇所（広場と駅舎前） 降場：1箇所（駅舎前） プール：15台	観光バス乗降場2台 ※送迎バスは、暫定自由広場に乗降場を整備する	トイレ：あり 待合所：スペースあり	・延伸可能な構造にする ・待合スペースを持たせる	<ul style="list-style-type: none"> ・バリアフリーに対応した構造にする（エレベータの設置、段差の解消、身障者乗降場の整備など） ・噴水広場に代わる憩いの場を創出する ・地下道は撤去する ・駅舎前にエレベータの設置 ・駅舎前と南大塚線にエスカレータの設置 ・一般車タッチ&ゴーエリアを設ける ・駅前広場出口の渋滞解消のため、所沢方面側から出られるようにする